

2022 4th Term Dental School		Jpn / Eng. Japanese
歯周病態診断・治療学 Periodontology and Periodontics		
■ Course No.	■ Classification	■ Term
076052		4th Term
■ Numbering code	■ Classroom	
NDGI0DEDZ4002N	総診棟地下大講義室 講義室 1)	
■ Required / Elective		
Required		
■ Number of credits	■ Day & Period	
1	Tue.2,Tue.3	
■ Instructor(s)		
高柴 正悟 [TAKASHIBA Shogo], 山本 直史 [YAMAMOTO Tadashi], 大森 一弘 [OMORI Kazuhiro], 信田 有希 [SHINODA Yuki], 池田 淳史 [IKEDA Atsushi], 井手口 英隆 [IDEGUCHI Hidetaka]		

Sustainable Development Goals (SDGs)



Target students

歯学部 4年次

Open to other faculties

No

Contact information

高柴正悟 教授

電話 :086-235-6675

ファックス :086-235-6679

e-mail :stakashi@okayama-u.ac.jp

Office hours

全体に関しては、月曜日 8:30～9:00 火曜日 17:00～17:30 木曜日 8:30～9:00 (いずれも、歯学部棟7F 歯周病態学分野)

★事前の連絡を、高柴まで本学の公式e-mail addressを用いて、行うこと 携帯メールは迷惑メールに分類されて対応できない場合あり。

詳細に関しては、実務担当者へ確認してください。

Faculty, Program or Graduate School specific items

歯学教育モデル・コア・カリキュラム 平成 28 年度改訂版)

A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力

A-3 診療技能と患者ケア

A-5 チーム医療の実践

A-5-1) 患者中心のチーム医療

A-6 医療の質と安全管理

A-6-2) 医療上の事故等への対処と予防

A-8 科学的探究

A-8-1) 医学研究への志向の涵養(研究マインドの涵養)

A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

A-9-1) 生涯学習への準備

C 生命科学

C-4 感染と免疫

C-4-1) 感染

C-4-2) 免疫

C-5 病因と病態

C-5-3) 修復と再生

- C-5-5) 炎症
- D 歯科医療機器(歯科材料・器械・器具)
 - D-1 歯科医療機器(歯科材料・器械・器具)の特性と用途
 - D-2 歯科材料の種類、用途、成分・組成、特性、操作方法
- E 臨床歯学
 - E-1 診療の基本
 - E-1-1) 診察の基本
 - E-1-2) 画像検査を用いた診断
 - E-1-3) 臨床検査
 - E-3 歯と歯周組織の常態と疾患
 - E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能
 - E-3-2) 歯と歯周組織の疾患の特徴と病因
 - E-3-3) 歯と歯周組織の疾患の診断と治療
 - E-6 医師と連携するために必要な医学的知識

Language

Japanese or English depending on the students

Course description

辺縁性歯周疾患の病態を生物学的な基礎に基づいて解説し、これらの疾患の病因、診断、治療法、ならびに予防法を教授する。

Learning objectives

一般目標 (GO) :

個々の患者の辺縁性歯周疾患を適切に診断しそれに基づいて治療を行うために、辺縁性歯周疾患の病態と病因、診査、診断、治療法、ならびに予防法を理解する。

Learning outcomes

行動目標 (BOs) :

1. 歯周組織の構造とその構成細胞について説明できる (想起)
2. 歯周組織破壊のメカニズムと治療に伴う治癒のメカニズムを説明できる (想起)
3. 辺縁性歯周疾患の病態を修飾する宿主因子と病原因子を説明できる (想起)
4. 歯周疾患の分類とそれぞれの疾患の特徴を説明できる (想起)
5. 辺縁性歯周疾患の病態を細菌感染と生体防御のバランスの観点から説明できる (想起)
6. 各歯周疾患の診査・診断と治療法について説明できる (想起)
7. 臨床所見とX線所見に基づいて、その症例の診断ができる (解釈)
8. 診断に基づいて、基本的な治療計画を立案できる (問題解決)
9. 個々の症例ごとに診断に基づいた治療を行う習慣を身に付ける (態度・習慣)
10. 先進的な治療法や診断法に興味を示す (態度・習慣)

Course schedule

第1回 12月6日

2・3限目：イントロダクション 歯周病学の歴史 歯周病学の発展)

高柴 教授

第2回 12月13日

2・3限目：歯周病態診断 歯周疾患の診査・診断 (conventional & up-coming)

大森 講師

第3回 12月20日

2・3限目：歯周病病態診断から歯周病治療へ 治療計画の立案と歯周治療の目標、救急治療と歯周基本治療)

伊東 信田) 助教

第4回 1月10日

2・3限目：歯周外科治療 基本的術式 組織付着療法、切除療法)

山本 准教授

第5回 1月17日

2・3限目：歯周外科治療 再生療法、歯周形成手術)

井手口 助教

第6回 1月24日

2・3限目：歯周病治療 根分岐部病変の治療、歯内一歯周病変の治療、口腔機能回復治療)

池田 助教

第 7回 1月31日

2限目：歯周病治療 (Maintenance & SPT)

平井 助教

3限目：特殊な歯周病 歯肉増殖, 壊死性潰瘍性歯周炎, 遺伝性・家族性)

大森 講師

第 8回 2月7日

2限目：試験：「歯周病学」をまとめる (高柴教授から出題)

高柴 教授

3限目：試験：「歯周病学」をまとめる (各教員から出題)

高柴 教授

■ Learning activities outside of classroom

予備知識を持っていないくても、自ら勉強して自分自身を改善するための感覚/動機を持っているべきです。基礎科目や他科目との連携を常に考えることが大切です。

■ Teaching format

Teaching format-a ratio of [Lecture] to [Not lecture] in this class

90% : 10%

Active learning-Collaborative activities

pair/group work, discussions, and presentations

Rarely

Active learning-Teacher-student interaction

Rarely

Active learning-Thinking activities (critical thinking, making a research question)

Occasionally

Active learning-Reflections(exercises, quizzes, reports)

Very often

Teaching format-Practical training

Not applicable

Teaching format-Message to the students

教員の要求に応じて、印刷物 (配布資料), スライド, ビデオ, インターネットが使用されます。

次のリンクでムービーや資料を見なければなりません。

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/lectures.html>

■ Equipment

Used-Audiovisual media (PowerPoint, CD, DVD)

Very often

Used-Study management system (Moodle)

Rarely

Used-Support (Guest speakers, TA, Volunteers)

Rarely

Used-Message to the students

PowerPoint等を用いた視覚教材

学生はICT機器を用いて、資料収集 (研究分野のHP等から)

岡山moodleにて資料提供

■ Textbook(s)

Note

講義中に適宜紹介する。

事前に、<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/lectures.html>にある「歯周病態診断・治療学」

Periodontology and Periodontics の資料を予習しておくこと。

選択すべき教科書群：

1. 臨床歯周病学 第2版 吉江弘正、村上伸也、申基喆、伊藤公一（編集）、医歯薬出版、定価 9,975円
2. 標準歯周病学（STANDARD TEXTBOOK）第4版 鴨井久一、伊藤公一、山田了（編集）、医学書院、定価 7,980円
3. グリックマン臨床歯周病学 第6版 Ferrin A, Jr. Carranza 著）、原耕二（翻訳）、西村書店、定価 29,400円
4. Preventive Periodontology 臨床を支えるサイエンスを知る 唾液検査を活用する・生活習慣病を予防する 鴨井久一、花田信弘、佐藤勉、野村義明（編）、医歯薬出版、定価 12,600円
5. 歯周病診断のストラテジー 吉江弘正・宮田隆（編著）医歯薬出版、定価 13,650円

以下は、日本歯周病学会からPDF入手可能が多い）

7. 歯周病の診断と治療の指針2007 http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_periodontology.pdf 編集 特定非営利活動法人日本歯周病学会、医歯薬出版株式会社
8. 歯周病の検査・診断・治療計画の指針2008 http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_perio_plan_2008.pdf 編集 特定非営利活動法人日本歯周病学会、医歯薬出版株式会社
9. 歯周病患者におけるインプラント治療の指針2008 http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_implant.pdf 編集 特定非営利活動法人日本歯周病学会、医歯薬出版株式会社
10. 歯周病患者における抗菌療法の指針 http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_antimicrobial_therapy.pdf 編集 特定非営利活動法人日本歯周病学会、医歯薬出版株式会社
11. 糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_diabetes.pdf 編集 特定非営利活動法人日本歯周病学会、医歯薬出版株式会社
12. 「歯周病患者に対する補綴歯科治療のありかた」に関する提案書 http://www.perio.jp/publication/upload_file/guideline_hotetsu.pdf 執筆】社団法人 日本補綴歯科学会医療委員会医療問題検討部会 & 特定非営利活動法人 日本歯周病学会医療委員会 【掲載】日本歯周病学会会誌第51巻2号
13. 「歯周病学用語集 第2版」Glossary of Periodontal Terms 2013 <http://www.perio.jp/publication/glossary.shtml> 特定非営利活動法人日本歯周病学会編、医歯薬出版株式会社 定価 3,150円

Reference material

Note

講義中に適宜紹介する。本分野が作成した実習書を各論講義にも用いる。

講義の資料も配布する。また、図書館とInternetを利用して検索を行い情報収集することも必要になる。

Grading

毎回講義内容とその感想をレポートにして提出してもらうことによって授業に対する姿勢とともに個人の知識や思考能力を評価する。また、講義内容に関する筆記試験（単に知識を求めるものではないことに注意）を行う。試験80点、レポート20点。

Prerequisites

歯学部生は必須

Part of Teacher Training Program

この項目は当該科目には該当しない

Relation to JABEE

関連しない

Sustainable Development Goals (SDGs)

(Good Health and Well-being) Good Health and Well-being

Professional Faculty

該当する

全教員は、歯周病治療の実務経験あり。歯周病学と歯周治療学の研究し臨床実践を行っています。

Other comments

実際の講義は、研究科ならびに診療科の他のスタッフの協力を得て、それぞれのスタッフが得意とするトピックスについて講義することがある。

すべての教員は歯科医師です、そして彼らは臨床歯科診療の経験を持っています。

Learner-centered outcomes (LCOs)

Learner Centered Outcomes (LCOs)	Related core competencies	Evaluation method
----------------------------------	---------------------------	-------------------

Ability to apply knowledge of life sciences to dentistry.	Basic Knowledge of Humanities, Society, and Nature	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to plan and execute basic prevention and treatment of various dental disorders.	Critical Thinking Skills	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to conduct and participate in global discussions of dental medicine.	Intercultural Skills	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to identify and solve problems related to the field of dentistry using a scientific approach.	Problem-solving Skills	ディスカッション, レポート, 筆記試験

* [Explanation of core competencies](#)